

新しい台東

新しい台東社
台東区千束2-18-1
7高井方
Tel. 6795-0245

性的マイノリティーの人権

共産党区議団、当事者から学ぶ

日本共産党台東区議団は5月24日、LGBTなどの性的マイノリティーの人権について、多くの地方議会をまわり理解を広げる活動をしている大野雅明さんと懇談しました。

広がる理解と関心

同性カプトルなどをパートナーとして公的に認める「パートナーシップ制度」が自治体レベルで広がりを見せています。23区では渋谷区、世田谷区に続き中野区でもこの8月から制度が始まります。東京都も条例制定に向けて相談窓口を設置、調査を始めています。

共産党台東区議団にも、パートナーの病院も、パートナーの病院的な相談が寄せられており、LGBTやSOGI（性的指向）についての認識を深め、区政の政策課題として積極的に取り上げる大切さを感じていました。



大野雅明さん（写真右）と懇談する日本共産党区議団。

当事者の貴重な体験談

大野さんはタクシー運転手と

して生計をたてながら、2年前に自らトランスジェンダー（身体と心の性別が異なる人）であることをカミングアウト（公表）しました。この日は、膨大な資料と参考になる書籍を示しながら、自ら体験している社会の偏見や差別、自分らしさを獲得する苦しみについて、率直なお話をしてくださいました。LGBTは、身体の性別、心の性別、恋愛対象の性別という3層から考えられているが、これに「着衣の性」もあり、4層の構造がある、と大野さん。労働組合の連合が行った職場の意識調査ではLGBT等当事者は8%い

る、と資料を示しました。社会的な差別では、性適合手術後、戸籍の性別は訂正されるが前の性は削除されないため、変更前の性がある住民票を提出すると就職や雇用等で障害になること。公営住宅での同居資格での差別、教育現場での認識の遅れと「いじめ」、ホルモン投与や性適合手術での保険不適用、だれでもトイレなどの普及の遅れ：などなど、告発されました。

他の県・市の取り組み

同時に、地方議会でも取り上げられ、自治体での動きが広がってきたことの報告もありました。船橋市では市議会全議員でのLGBT学習会が開かれ、埼玉県では今年度、県と市町村職員が性的少数者への理解を深める基礎研修費が予算化されました。

同性パートナーシップの公的承認を求める陳情

4日から始まった区

議会第2回定例会に、「同性パートナーシップの公的承認についての陳情」が三筋の方から提出されました。趣旨として、同性パートナーシップの公的承認制度を創設し、台東区に性的マイノリティーにとっても住みやすい、魅力ある多様性を認められる都市にして欲しい、というものです。

共産党区議団の対応

あきま洋区議は、懇談会の感想として、「発達障害の方からの相談が増えていますが大野さんの苦しみは共通する部分が多いと思えました。正しい認識を広げることがベースに、実効性のある政策が展開されるべきです。効率性がかりで弱者を切り捨てる社会を変革することと併せたかか

りました。」と語りました。

台東区議団は、今回の懇談会を受け今後どんな違いも認めあえる社会、個人が尊重される社会を実現していくため、この問題への勉強を深め、相談活動の中でぶつかる課題を一つひとつ解決し、政策化していくことを確認しました。

9条変えるな！ 若者憲法集会を開催



6月4日、上野公園野外ステージで「嘘つき安倍退陣」「民主主義守れ」と、1,100人の若者が参加して若者憲法集会が開かれました。九条の会事務局長の小森陽一東大教授が「改憲阻止の3000万署名を推進しよう」と訴えました。台東区の若者たちは、東京芸大や都立高校の前でチラシを配布し、集会への参加を呼びかけました。

休日診療当番医

◆6月10日(日)

《内科》 榑診療所	日本堤1-6-11	(3876)1718
《内科》 桜木内科クリニック	上野桜木1-10-11	(3827)8401
《歯科》 太田歯科医院	清川2-7-14	(3872)5956
《薬局》 モリタ薬局	日本堤1-5-8	(3871)4107
《薬局》 オーラム薬局	上野桜木1-10-11	(5842)1454

☆診療時間は、内科 9～22時、歯科 9～17時です。
☆子どもクリニックは、9～22時 永寿総合病院 小科医が診察します。